

上置 (PFZタイプ) の取扱い説明書

上置の設置方法

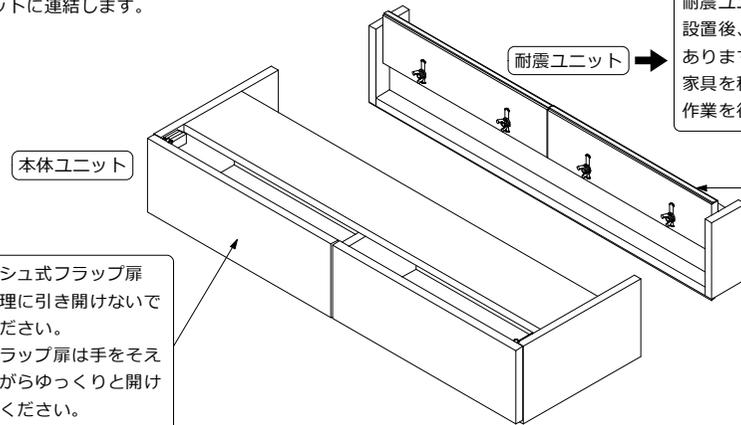
- 上置は本体ユニットと耐震ユニットに分かれています。耐震ユニットを設置した後、本体ユニットを上キャビネットに連結します。

耐震ユニットの注意点

耐震ユニットは上キャビネットに連結されていません。設置後、家具を移動させる際、後ろに落下する恐れがあります。家具を移動させる際は、耐震ユニットを取り外してから作業を行ってください。

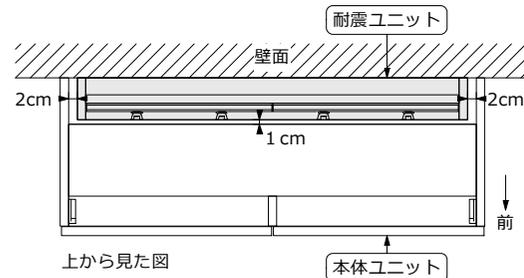
耐震パネル
※天井に突っ張らせませす。

プッシュ式フラップ扉
※無理に引き開けないでください。
※フラップ扉は手をそえながらゆっくりと開けてください。

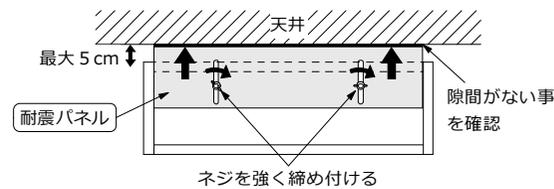


耐震ユニットの設置

耐震ユニット本体を上キャビネットに後ろ合わせで置きます。※耐震ユニットの設置位置は本体ユニットに対して前方1cm、左右2cmずつの余裕があります。



ネジを緩めて耐震パネルを上スライドさせ、天井に突っ張らせませす。天井と耐震パネルの間に隙間がない事を確認し、ネジを右に回して強く締め付けます。



本体ユニットの連結

上キャビネットに木ダボを差し込み、本体ユニットをのせます。

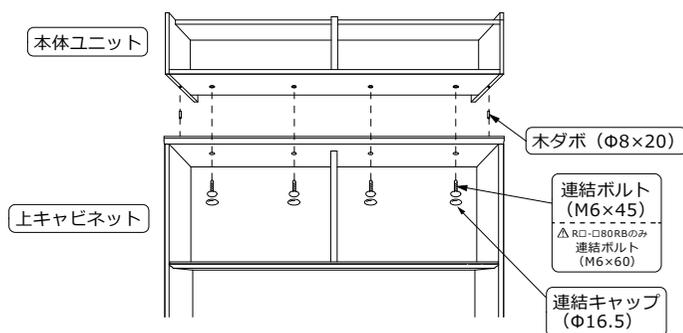
下から連結ボルトをドライバーでしっかりと締付けてください。

連結ボルトの頭部に連結キャップを取り付けてください。

(キャビネットのサイズに応じて連結箇所が1~4か所あります。)

注意!!

RE-E80RB/RK-M80RBと連結する場合は、M6×60の長いボルトを使用して連結してください。



プッシュ式フラップ扉について

- フラップ扉には耐震のため、プッシュラッチを使用しています。開けるときは、指先でプッシュラッチの取り付けられている付近を押してください。

注意!!

フラップ扉にはスペースがないため、ステーが取り付けられていません。指先で押した後、手をそえながらゆっくりと開けてください

1枚扉の場合



2枚扉の場合

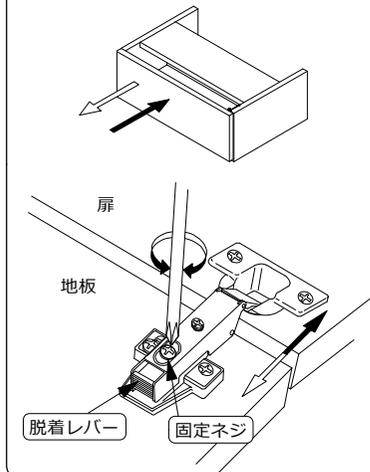


フラップ扉の説明

スライドヒンジの調整方法

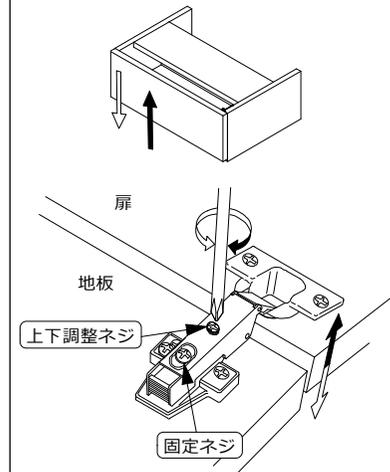
前後調整

- 固定ネジをゆるめて前後調整した後、締め直してください。



上下調整

- 固定ネジをゆるめ、左右調整ネジを回して調整した後、締め直してください。



左右調整

- 扉に取付けてある〔全て〕のスライドヒンジの上下調整ネジを緩めてから、扉を上下に移動した後、締め直して下さい。

